

会議結果のお知らせ

1 開催した会議の名称

平成 29 年度 第 2 回岩手県大規模事業評価専門委員会（現地調査）

2 開催した日時

平成 29 年 7 月 18 日（火） 9：15～17：25

3 開催場所

宮古市

4 出席委員

8 名中 7 名

5 調査概要

○政策推進室から資料 1 現地調査行程表、資料 2 現地調査箇所位置図、参考資料 1 平成 29 年度第 1 回大規模事業評価専門委員会の審議概要について を説明。

（1）閉伊川総合流域防災事業（再評価）[宮古市]（平成 29 年 5 月諮問）

○河川課から資料 3 ①計画平面図等により、事業内容について説明しながら、現地の状況について調査を行った。

■専門委員からの主な質疑等は次のとおり

（質疑）

- ・豊ヶ鼻橋から明神橋付近の近内川改修済区間について、下水道は既に整備されているのか。

（回答）

- ・既に整備済みである。

（質疑）

- ・同じく豊ヶ鼻橋から明神橋付近の近内川改修済区間について、河道を掘削することであるが、この付近は掘削途中であるのか。

（回答）

- ・できるだけ上流まで事業効果が早期に発現されるよう暫定断面での掘削としており、洪水確率 50 分の 1 には、まだ対応できていない。

（質疑）

- ・つまり、この付近の河積は洪水確率 50 分の 1 に対応するためには、まだ足りてい

ないということか。

(回答)・そのとおりである。

(質疑)・そうすると、周辺の橋脚についても洪水被害を受ける可能性が高いということか。

(回答)・構造物については、既に50分の1対応で整備していることから、その点については計画上の問題ない。

(2) 宮古西道路地域連携道路整備事業<ネットワーク形成型> (再評価) [宮古市]
(平成29年5月諮問)

○道路建設課から資料3② 計画平面図等 により、事業内容について説明しながら、現地の状況について調査を行った。

■専門委員からの主な質疑等は次のとおり

(質疑)

・(仮称) 田鎖トンネルについて、当初から水平ボーリングをしていたのか。

(回答)

・当初は鉛直ボーリング4か所と、物理弾性波探査で調査を行っていたもの。その4か所のボーリング調査結果等では、今回明らかになった想定土質との相違について把握できなかったものである。

(3) 会議資料

資料No. 1 現地調査行程表

資料No. 2 現地調査箇所位置図

資料No. 3 計画平面図等

① 閉伊川総合流域防災事業

② 宮古西道路地域連携道路整備事業 (ネットワーク形成型)

参考資料1 平成29年度第1回大規模事業評価専門委員会の審議概要について

※会議資料については、行政情報センターへ配架するとともに、県のホームページに掲載します。

(現地調査のため、会議録の作成はありません)

6 傍聴人数

一般 0名

報道 0社

7 問い合わせ先

盛岡市内丸10番1号

岩手県政策地域部政策推進室評価担当 TEL019-629-5181 FAX019-629-5254

8 ホームページアドレス

<http://www.pref.iwate.jp/seisaku/hyouka/hyoukasenmon/55940/057321.html>

9 その他

政策等の評価についてご意見がありましたら、上記問い合わせ先まで FAX 等でお寄せください。今後の専門委員会での審議の参考とさせていただきます。